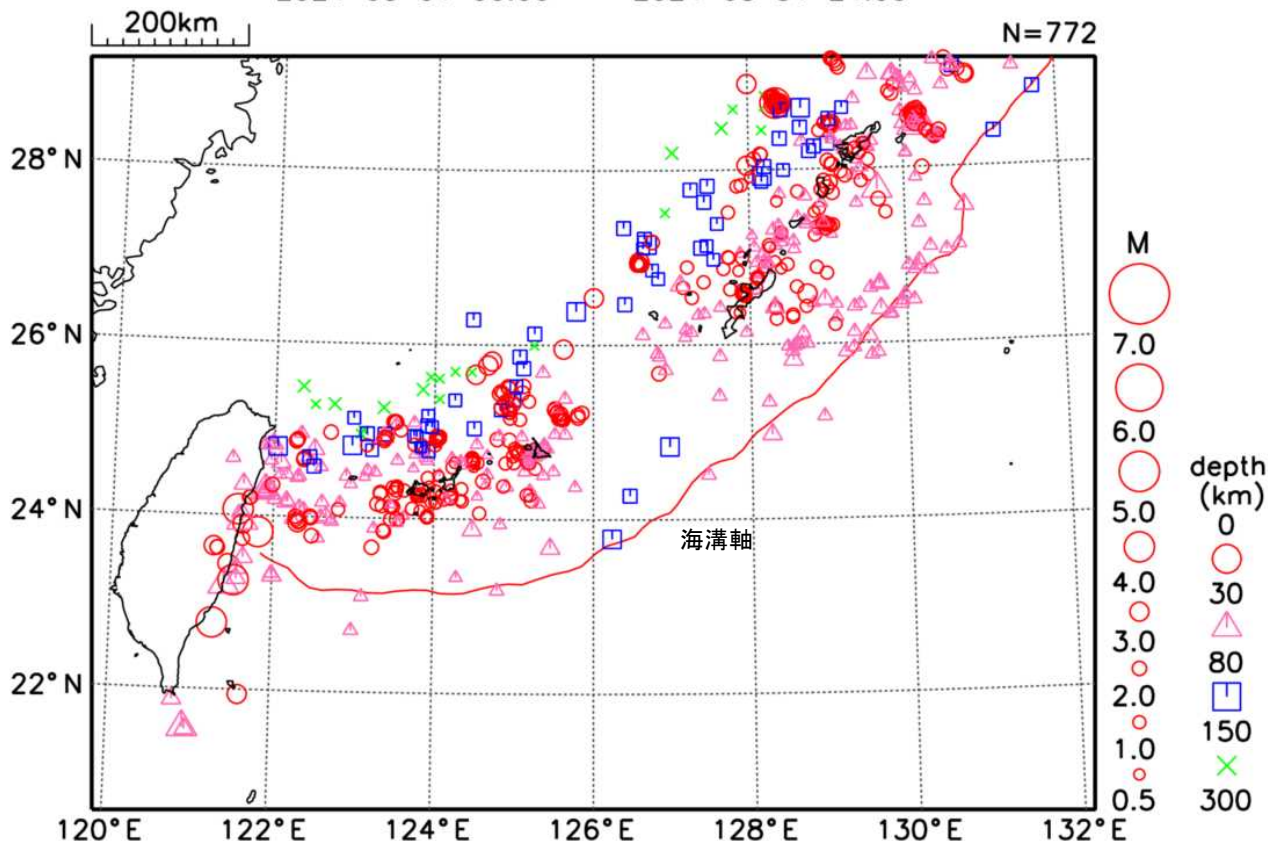


沖縄地方の地震活動 令和6年（2024年）3月

沖縄気象台

図1 沖縄県及びその周辺の震央分布図

2024 03 01 00:00 -- 2024 03 31 24:00



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ
 N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）
 沖縄県内で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。

[概況]

今期間に沖縄県内で震度1以上を観測した地震はありませんでした（2月は8回）。
 沖縄県内で震度1以上を観測しなかった月は、2019年9月以来です。

（上記期間外）

4月3日08時58分に台湾付近で発生した地震（M7.7、深さ23km）により、与那国町で震度4を観測したほか、宮古島から与那国島にかけて震度3～1を観測しました。気象庁はこの地震に伴い、同日09時01分に沖縄本島地方及び宮古島・八重山地方に津波警報を発表しました。（同日10時40分に津波注意報に切り替え、12時00分に解除）。この地震により、与那国島久部良及び宮古島平良で0.3m、石垣島石垣港で0.2m（いずれも速報値）の津波を観測しました。この地震に対して気象庁は、緊急地震速報（警報）を発表しました。（別紙参照）

図 2 - 1 沖縄本島付近の震央分布図及び断面図

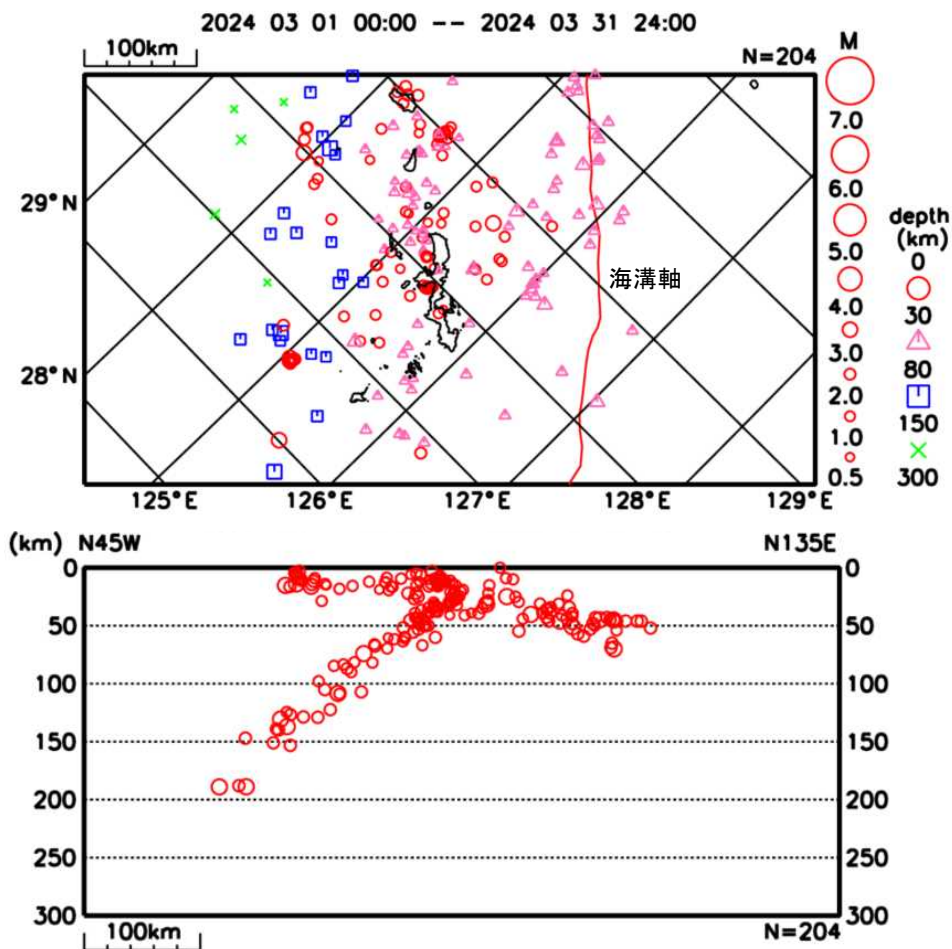
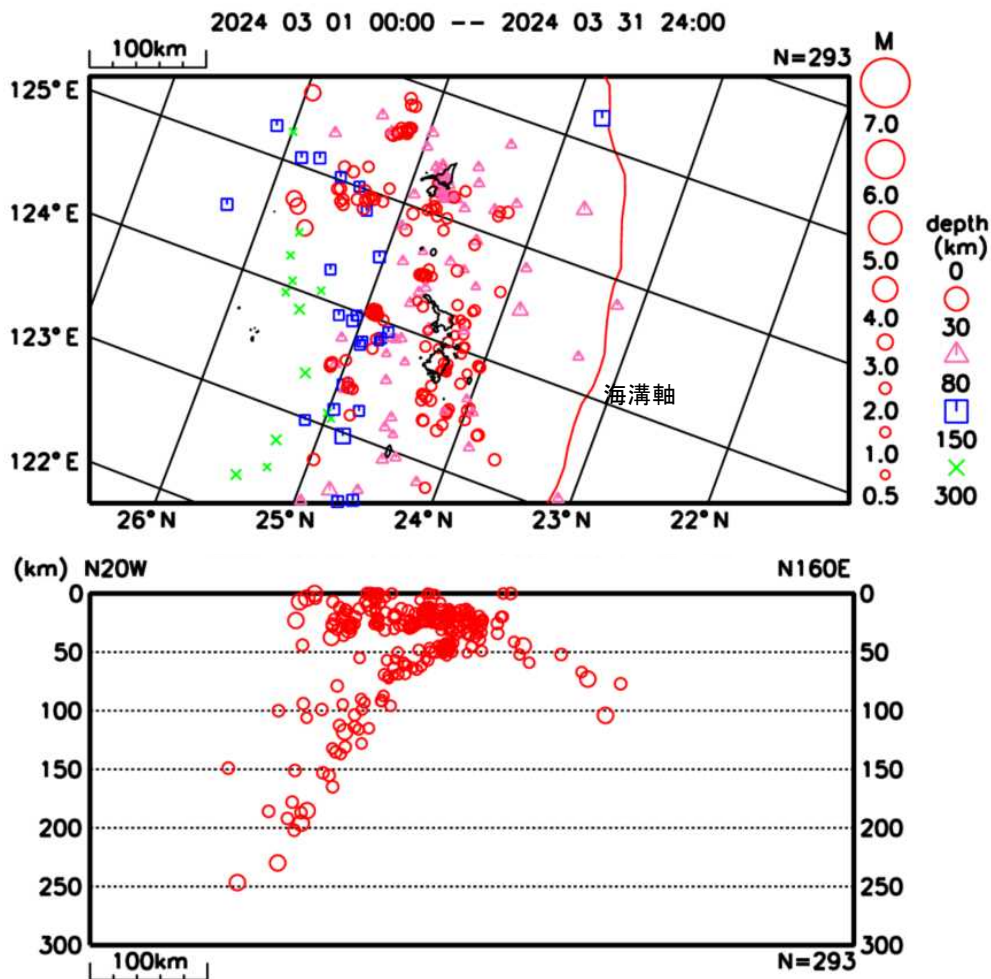


図 2 - 2 宮古・八重山諸島付近の震央分布図及び断面図



※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

詳細は沖縄気象台ホームページで閲覧できます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

震度1以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」でご覧になれます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

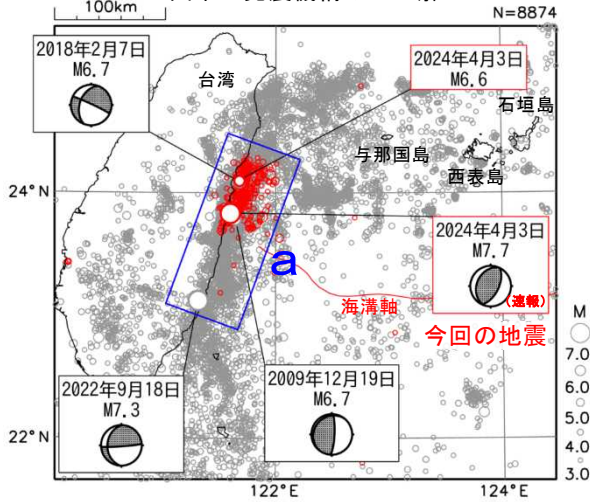
地震・津波・火山に関する防災一口メモ

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

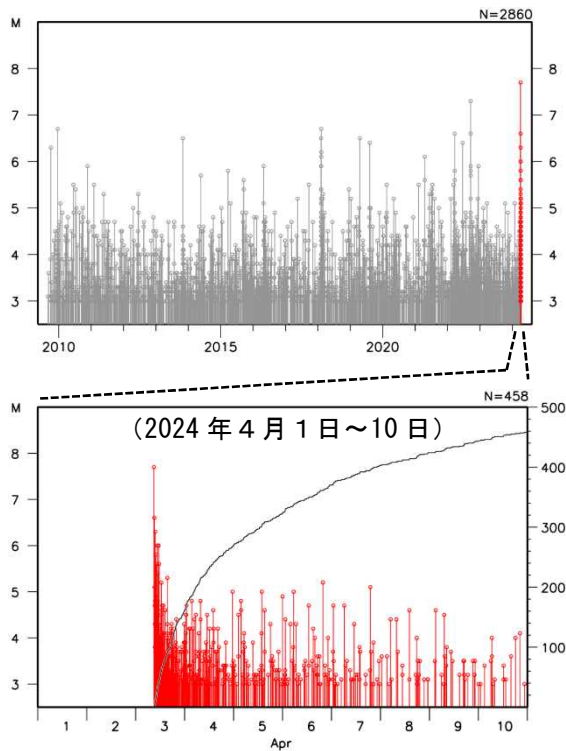
本件に関する問い合わせ先：沖縄気象台地震火山課 098-833-4295

4月3日 台湾付近の地震

震央分布図
(2009年9月1日～2024年4月10日、
深さ0～100km、M \geq 3.0)
2024年4月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



津波観測値 (速報)

津波予報区	津波観測点名称	第一波		最大波		高さ m
		時刻		時刻		
		日	時 分	日	時 分	
宮古島・八重山地方	与那国島久部良	3	9 14	3	9 18	0.3
宮古島・八重山地方	港) 宮古島平良	3	10 3	3	10 50	0.3
宮古島・八重山地方	石垣島石垣港	3	9 32	3	10 42	0.2

※これらの読み取り値は今後の精査により変更することがある。
港)は国土交通省港湾局、記載のないものは気象庁

2024年4月3日08時58分に台湾付近で発生した地震(M7.7、深さ23km)により、与那国島から宮古島にかけて震度4～1を観測した。気象庁はこの地震に伴い、同日09時01分に沖縄本島地方及び宮古島・八重山地方に津波警報を発表した。この地震により、与那国島及び宮古島で0.3m、石垣島で0.2m(いずれも速報値)の津波を観測した。

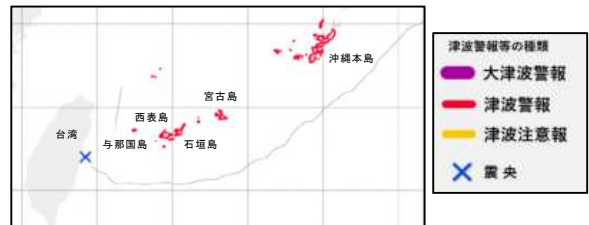
この地震の発震機構(CMT)は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型(速報)である。この地震の震央付近では、同日09時11分にM6.6の地震が発生するなど活発な地震活動が継続している。

今回の地震による日本国内の被害はなかった(総務省消防庁による)。また、台湾では、死者13人、負傷者1133人などの被害*が生じた(2024年4月7日現在)。

2009年9月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、M6.0以上の地震が時々発生しており、2018年2月7日にはM6.7の地震が発生し、台湾で死者17人などの被害が生じた。また、最近では、2022年9月18日にM7.3の地震が発生し、台湾で少なくとも死者1人などの被害*が生じた。

※被害は国連人道問題調整事務所による

4月3日の台湾付近の地震に対して発表した津波警報

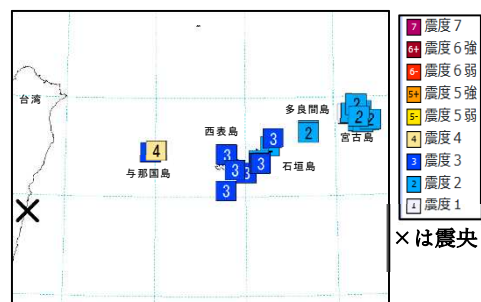


津波警報・注意報の発表時刻

4月3日	時刻	発表内容	発表地域
	9時01分	津波警報の発表	沖縄本島及び宮古島・八重山地方
	10時40分	津波注意報へ切り替え	沖縄本島及び宮古島・八重山地方
	12時00分	津波注意報の解除	

震度分布図

4月3日08時58分 台湾付近 深さ23km M7.7



津波フラッグとは！？ - 津波から身を守るために -

暑い日も多くなり、県内では美ら海に囲まれた海のレジャーで過ごす方も多くいらっしゃるかと思いますが、津波からの避難について知っていますか。津波はいつ発生するかわかりません。海辺へ向かわれる前に、「津波から身を守るために」、正しい知識を身につけておきましょう！



津波フラッグとは！？

津波フラッグとは、長方形を四分割した、赤と白の格子模様のデザインで、津波警報等が発表されたことをお知らせするものです。海辺での「**津波フラッグは避難の合図**」だと覚えておいてください。

津波フラッグは避難の合図



津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、海水浴場等での津波フラッグによる視覚的伝達も行われます。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。津波から身を守るための行動、津波フラッグの詳細は以下をご覧ください。

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/tsunami_bosai/index.html



いつ使われる？
津波警報などの発表時
※大津波警報・津波警報・津波注意報

どこで使われる？
海水浴場など
波音や風で音が聞き取りづらいため、旗で視覚的に伝達

見かけたら？
高いところへにげて！
すぐに海から離れ、高台や津波避難タワーなどへ避難を

監修：気象庁 制作：Yahoo! ニュース

海の近くでどれかひとつでも当てはまったら、海辺から離れて、**安全な場所にすぐに避難しよう！**

- ◆ 津波フラッグをみた
- ◆ 大津波警報、津波警報、津波注意報を見聞きした
- ◆ 強い揺れを感じた
- ◆ 弱くても長い時間ゆったりした揺れを感じた



地震に関する情報は
沖縄气象台ホームページまで
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄气象台

検索

